

平成27年度

決算報告書

第12期事業年度（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

国立大学法人三重大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,407	11,772	365	(注1)
施設整備費補助金	461	445	△ 16	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	692	880	188	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	52	52	0	
自己収入	25,331	25,645	314	
授業料、入学料及び検定料収入	4,169	4,135	△ 34	(注4)
附属病院収入	20,667	20,916	249	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	495	594	99	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,589	2,522	△ 67	(注7)
引当金取崩	-	17	17	
長期借入金	628	628	0	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	0	58	58	(注8)
計	41,160	42,019	859	
支出				
業務費	34,734	35,354	620	
教育研究経費	13,711	13,938	227	(注9)
診療経費	21,023	21,416	393	(注10)
施設整備費	1,140	1,124	△ 16	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	692	880	188	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,589	2,477	△ 112	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,005	1,991	△ 14	(注14)
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	41,160	41,826	666	
収入-支出	-	193	193	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、特別経費の追加交付等のため、予算金額に比して決算金額が365百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、工事契約締結による契約額減少により、予算金額に比して決算金額が16百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が188百万円多額となっています。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、予算段階での見積もりより志願者数・入学者数が減少したことにより、予算金額に比して決算金額が34百万円少額となっています。

(注5) 附属病院収入については、病床稼働率の向上及び外来患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が249百万円多額となっています。

(注6) 雑収入については、主として予算段階では予定していなかった特許料収入の受け取り及び学校財産貸付料の増等により、予算金額に比して決算金額が99百万円多額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得増に努めたものの、予算金額に比して決算金額が67百万円少額となっています。

(注8) 目的積立金取崩については、前年度の事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、58百万円多額となっています。

(注9) 教育研究経費については、(注1)等により、予算金額に比して決算金額が227百万円多額となっています。

(注10) 診療経費については、附属病院の増収に係る薬品等の診療費用の増大、病院再開発に係る取り壊し費用の増額及び院内保育施設増設等により、予算金額に比して決算金額が、393百万円多額となっています。

(注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が16百万円少額となっています。

(注12) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が188百万円多額となっています。

(注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、産学連携等研究経費等の執行計画の見直しにより、予算金額に比して決算金額が112百万円少額となっています。

(注14) 長期借入金償還金については、金利の見直しにより、14百万円少額となっています。